

## カナダにおける対日輸出認定施設の現地査察結果及び 農場・飼料工場等の現地調査結果について（概要）

カナダにおける牛肉の対日輸出認定施設等について現地査察を行い、対日輸出基準の遵守についての検証及び農場・飼料工場等の現地調査を行ったところ、結果以下のとおり。

### I. 調査概要

#### (1) 対日輸出認定施設査察

期 間：平成19年9月2日（日）～13日（木）

対象施設：対日輸出認定施設5施設

実施者：厚生労働省、農林水産省の担当者（1チーム）

#### (2) 農場・飼料工場等調査

期 間：平成19年9月2日（日）～13日（木）

対象施設：繁殖農場、フィードロット、レンダリング工場、飼料工場各1施設

実施者：農林水産省、（独）農林水産消費安全技術センターの担当者（1チーム）

### II. 結果概要

#### 1 対日輸出施設査察

##### (1) 査察項目

- ① 対日輸出処理手順等の前回調査（平成17年12月または平成18年3月）以降の変更点等の確認
- ② 月齢確認、特定危険部位（SRM）除去等の記録の確認
- ③ 対日輸出処理、デモンストレーション及びインタビュー等による作業の確認
- ④ 強化された飼料規制\*への対応の確認

（\*：カナダは本年7月より飼料規制を強化し、全ての動物飼料、ペットフード及び肥料にSRMを使用することを禁止）

##### (2) 査察結果

上記各項目について、対日輸出された製品に関する記録や、対日輸出製品に関する現場での作業状況等を確認したところ、カナダの対日輸出基準遵守に関して、特段の指摘事項は確認されなかった。

#### 2 農場・飼料工場等調査

##### (1) 調査項目

- ① 農場における個体識別システム等を用いた生年月日の把握状況の確認
- ② 飼料規制の遵守状況等の確認

##### (2) 調査結果

繁殖農場及びフィードロットにおける個体識別等の管理は適切に実施されていた。

上記農場、レンダリング工場及び飼料工場において、飼料の製造や飼料給与実態を調査したところ、飼料規制が適切に遵守されていた。

### III. 今後の対応

今後も引き続き、現地査察を通じて、カナダ国内の食品安全及び対日輸出処理手順の遵守を検証する。